平成28年度　目標管理シート（部別組織目標）

部名	議会事務局	部長名	東坂　宰

組織目標	議会活動に関する情報を迅速かつ的確に公開・発信することにより、市民と議会情報を共有し、議会に対する関心を高め、市民に開かれた、市民に親しまれる議会の実現に努めます。 執行機関の関係部局との的確な調整を行うとともに、本会議及び委員会等の議会運営が円滑かつ効果的・効率的に行われるようサポートします。

（1）組織目標設定	最終協議	✓	（2）中間レビュー	最終協議	✓	（3）目標達成	最終協議	✓

※【目標管理における目標の設定等を行う上での協議について】を必ず確認の上、協議を済ませること。

（1）最終協議日	4月　11日	（2）最終協議日	11月　11日	（3）最終協議日	3月　15日

重点施策番号	今年度取り組む重点施策とその具体的目標等				変更内容	中間レビュー（10月1日時点）		目標の達成状況（3月末時点見込）		次年度に向けて（引継ぎ事項）	
	重点施策	①具体的目標（当該年度で、何を（どのような現状を）どのような状態にするのか） ②課題、特記事項等		具体的目標を達成するための具体的な方法、手段、スケジュール等		・上半期（4月～9月）における進捗状況（活動実績等） ・下半期（10月～3月）に向けた課題等	中間進捗度	・目標達成のために行った取組（活動実績等） ・その取組による効果（達成できなかった事由、理由等）	達成度	①具体的目標（次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか） ②課題、特記事項等	
議会事務局　①	「市民に親しまれる議会」を目指し、積極的な議会情報の提供を行う。	①具体的目標	市民への情報発信ツールであるホームページ、議会ライブ中継、議会だより等の充実強化を図る。 ●ホームページアクセス数 リニューアルに伴い個別アクセス数の把握が可能となった。H28年度中の庁舎外からのアクセス数55,000件以上。	○ホームページへの新情報の掲載及び更新を頻繁に行い、リアルタイムな情報提供を実施する。 ○執行機関である各部課かいとの連携を図り、周知機会の獲得に努める。 ○スケジュールとしては年度を通して。		○ホームページの更新及び新情報は随時行っており、市民向けの議会情報は提供できている。 ○本会議及び委員会の生中継、また、本会議の録画中継が、スマホやタブレット端末からも視聴が可能となった。	b	○市民への情報発信ツールとして、市議会だよりの年4回発行と合わせ、ホームページにおいても今後の議会の予定や搭載記事の更新、また、本会議・委員会のライブ配信及び録画中継をスマホ等からも視聴を可能（8月中旬より）とし、情報提供の多様化を図った。 ○アクセス数は目標数に達しなかったが、4月の地震発生後、本庁舎議会棟も使用不可能となり、鏡支所の旧議会関連室の改修、本庁議会棟からの施設・設備の移設等を実施し、12月定例会より通常の議会運営ができるようになったことを考慮すると、ある程度納得できる実績ではあった。	a	①具体的目標	○市民に親しまれる、また、市民に開かれた議会を目指し、情報発信ツールとしてのホームページ等の充実を図る。
		②課題、特記事項等	議会から市民への情報発信に関してはできていくと思われるが、市民から議会への情報受信の手段が現状では無い。 議会と協議し、「議会への手紙」の設置も検討課題である。							②課題・特記事項等	○情報発信ツールの充実は確実に進んでいるものの、その周知方法・手段を再検討する必要がある。
議会事務局　②	円滑な議会運営を目指し、事務局の活性化と職員の自己研鑽を図る。	①具体的目標	関係法令解釈の理解及び先例把握に努め、定例会及び委員会等の適正且つ円滑な運営を図る。 議会運営及び議会活動を的確にサポートできる人材の育成など、議会事務局の機能の充実を図る。	○議会運営に関する各種の職員研修等に積極的に参加する。 ○事務局内において相互研修会を開催。 ○スケジュールとしては年度を通して。		○事務局職員を対象とした研修に参加し、その後は局内での情報共有を図った。	b	○職員研修等には積極的に参加し、その後、研修内容の供覧・局内検討を実施した。また、日常業務においても課題の検討を行い、情報の共有化を図りながら、職員の事務遂行能力を向上させるとともに、議員の議会活動及び議会運営に必要な資料等の調査・提供に努め、そのサポートを実施した。	b	①具体的目標	○職員異動に伴い、経験のない職員の配置も予想されるが、全職員の相互融和と協力により、事務局として議会・議員に対するサポート体制の維持・向上に努めるため、外部研修への積極的な参加と内部検討会の実施。 ○改選時事務のスムーズな対処と、新人議員を中心とした議員研修の実施。
		②課題、特記事項等	議会・委員会・議員が必要とする情報の的確な把握が必要。							②課題・特記事項等	○総務係及び議事調査係における所掌事務の再配分による明確化と、相互補助体制の確立。 ○速記を廃止するため、音声記録からの会議録作成時間を短縮する。 ○市議会関係例規集の更新・印刷。